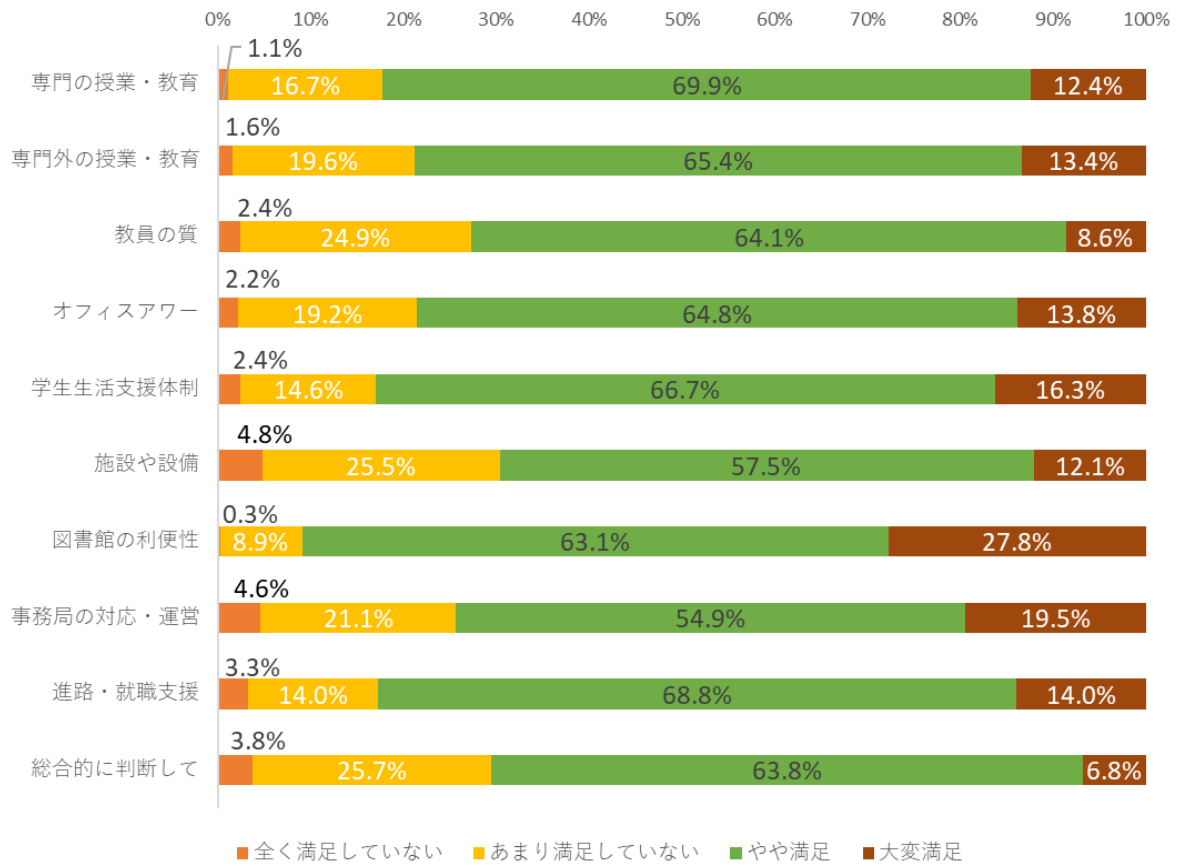


- 実施調査名：「宝塚大学看護学部 2019年度 学修動向調査」
- 実施日：2019年9月ガイダンス時
- 対象：全学年
- 回収数：1年次生 102、2年次生 103、3年次生 93、4年次生 75

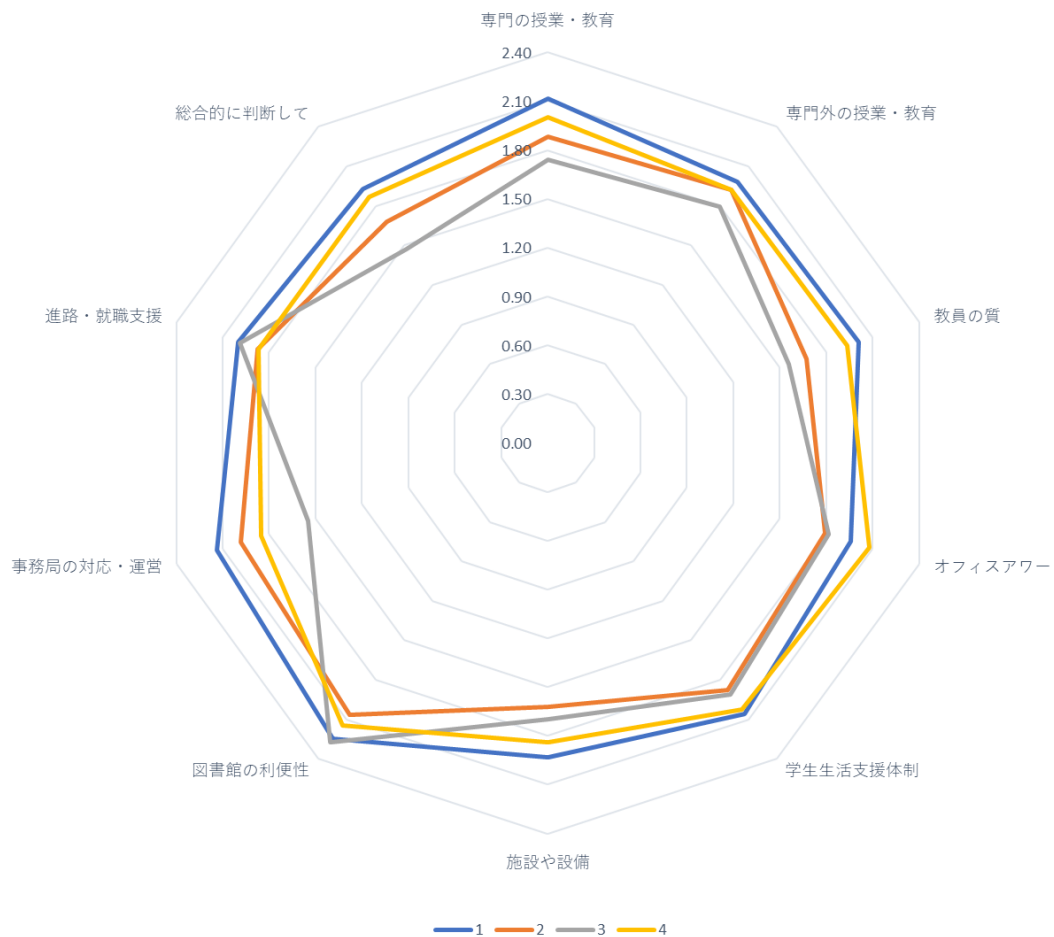
※レーダーチャートについては、各項目の回答を得点化（4件法の回答について、満足度を問う項目であれば、「大変満足＝3点」「やや満足＝2点」「あまり満足していない＝1点」「まったく満足していない＝0点」に変換）したものを、学年ごとに示している。

Q1. 学生生活満足度

大学生生活満足度



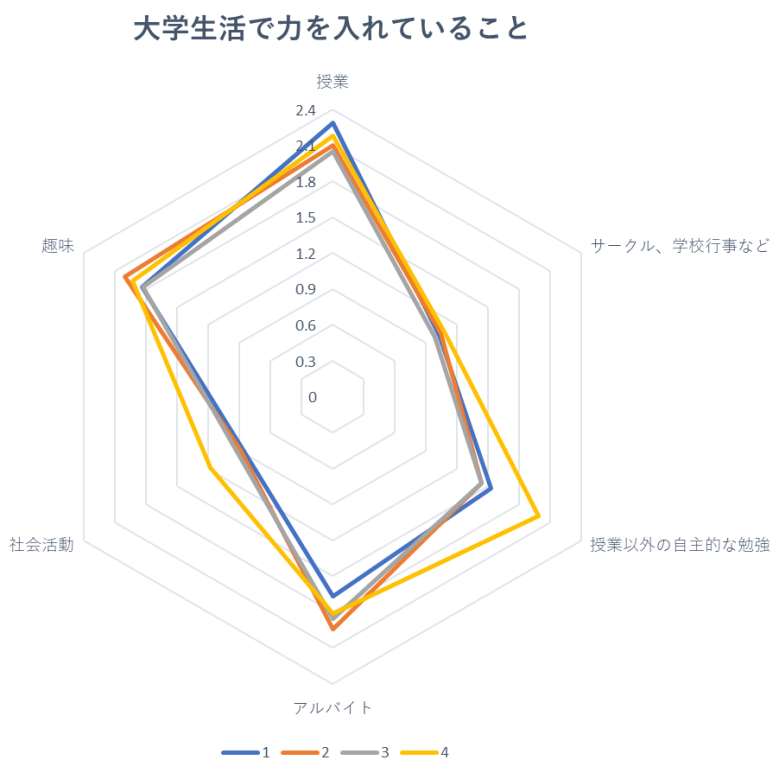
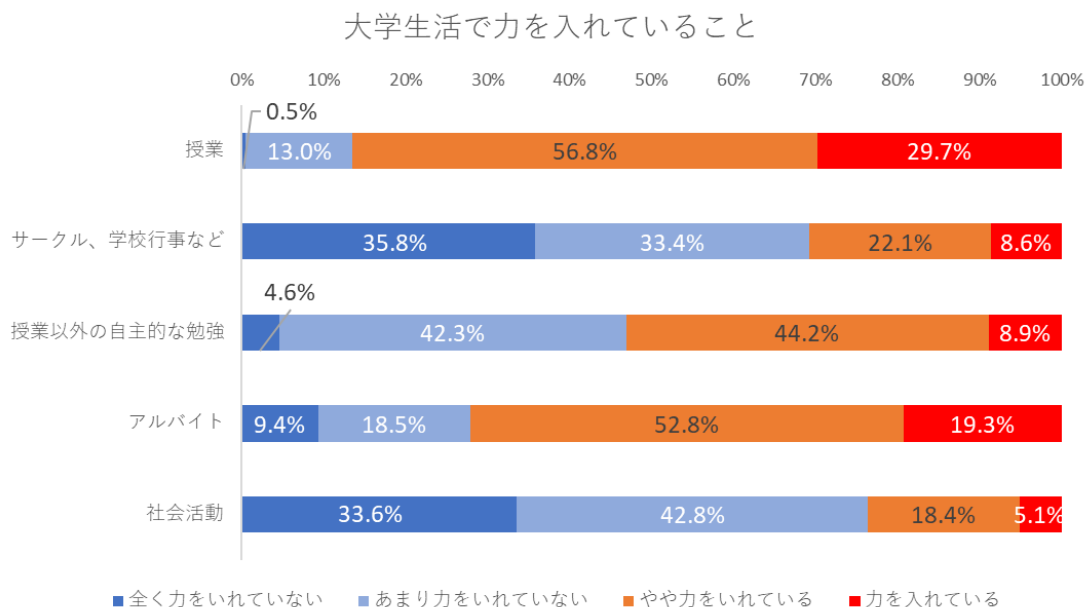
満足度



項目別に満足度を見ると、もっとも高いのが「図書館の利便性」で90.8%、ついで「学生生活支援体制」、「進路・就職支援」、「専門の授業・教育」が同じ8割程度である。一方で、最も低いのが「施設・設備」の69.9%で、「総合的に判断して」、「教員の質」に関しても、7割程度の満足度である。

学年別にみても、全体的に1年次生の満足度が高く、3年次生の満足度が低いが、事務局対応、総合的判断で3年次生の満足度が他学年に比べてかなり低い。教員の質については、2・3年生が1・4年生に比べて満足度が低い。

Q2.大学生活で力を入れていること

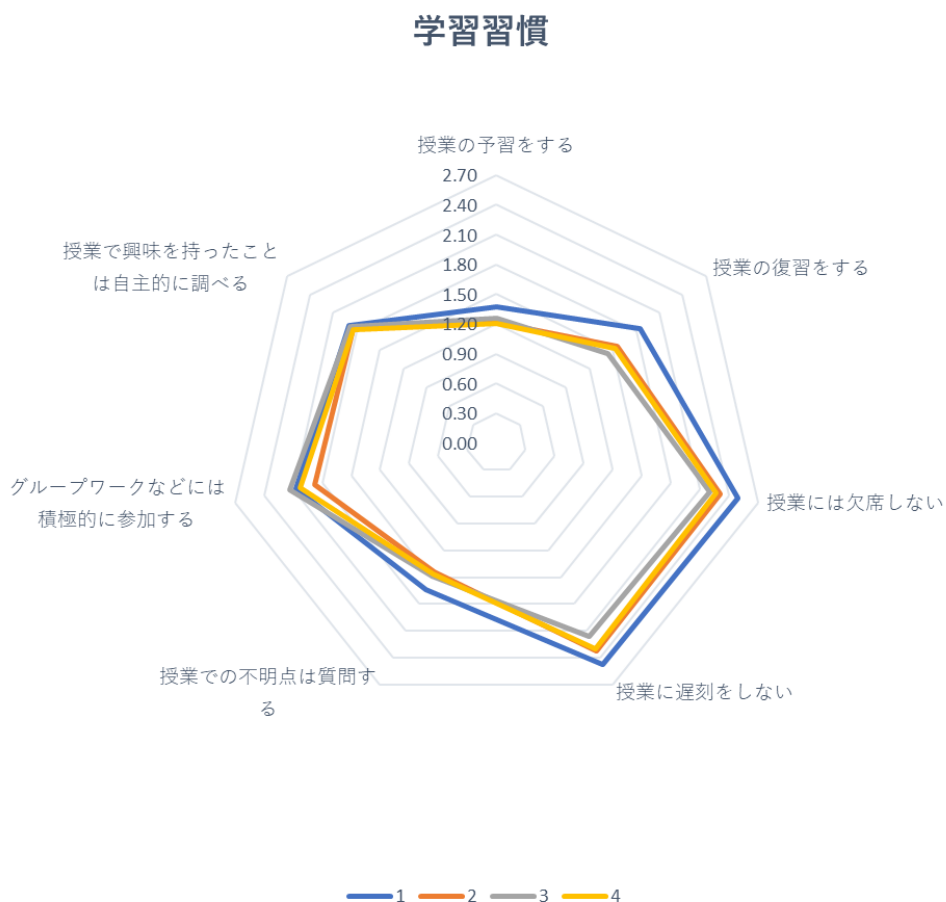
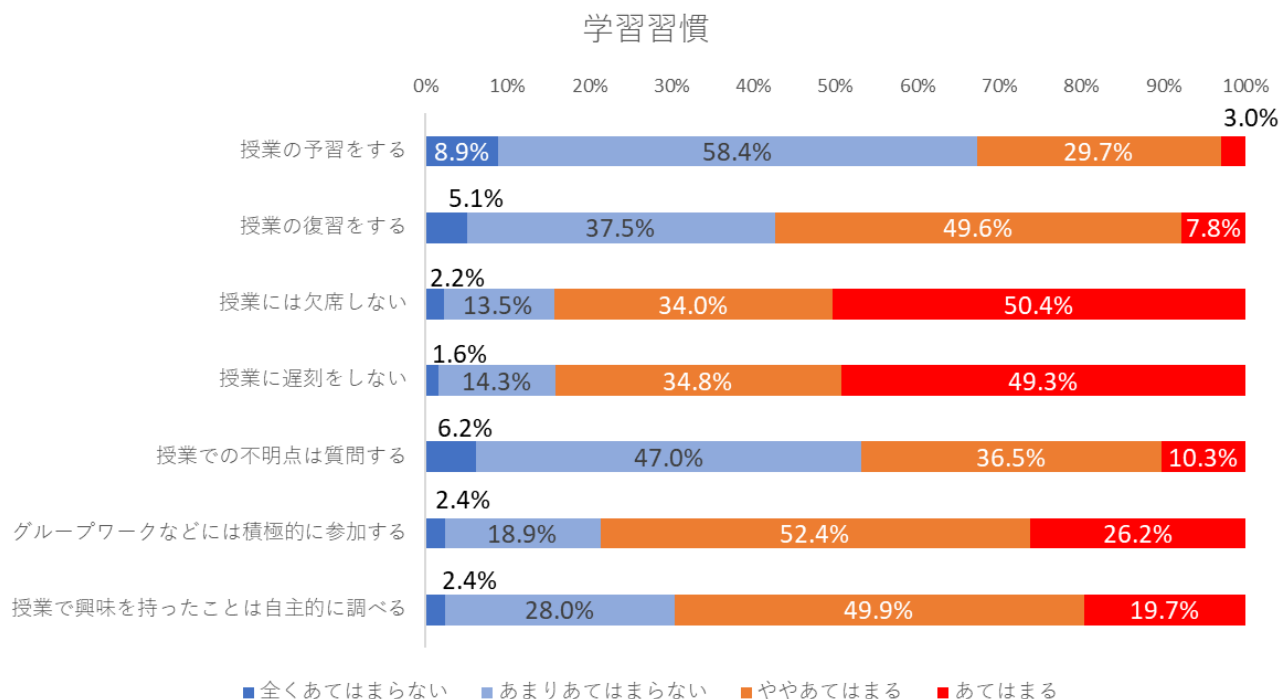


項目別にみると、力を入れているという回答がもっとも多いのは、「授業」の86.5%で、次いで「アルバイト」の72.1%となっている。「自主的な勉強」に力を入れているのがおよそ半数、「社会活動」や「サークル・学校行

事」については2-3割程度と低い。

学年別にみると、4年次生の「自主的な勉強」「社会活動」に力を入れている割合が他学年に比べてかなり高く、前者については国試に向けた勉強と捉えられるだろう。その他については、1年次生で、「授業」に力をいれ、「アルバイト」に力を入れていない傾向が、他学年と比べてやや高い。

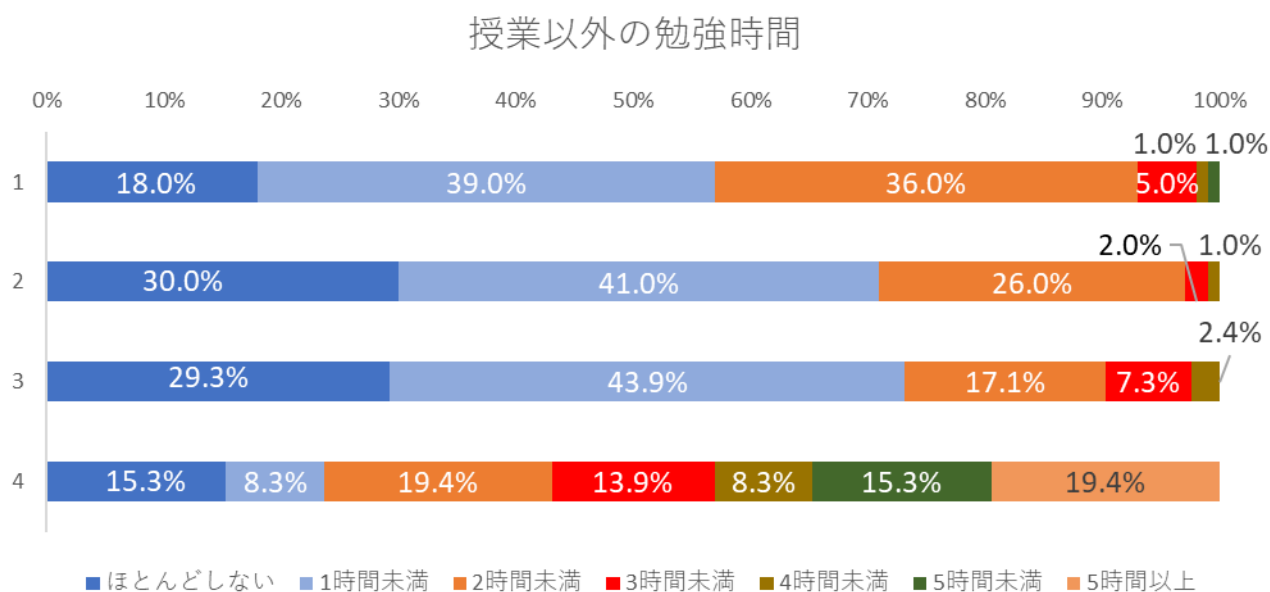
Q3. 学習習慣



項目別にみると、「授業への遅刻」・「欠席をしない」については、それぞれ84%程度があてはまると回答しており、「グループワークに積極的に参加」も8割程度、「授業で興味をもったことを自主的に調べる」も7割程度となっている。一方で、「授業の復習」が6割、「授業の不明点を質問する」が5割、「授業の予習をする」については、3割程度と低い。

学年別にみると、1年次生が全体的に高い傾向にあり、「復習をする」、「欠席しない」、「遅刻をしない」、「質問する」で他学年と差が出ている。

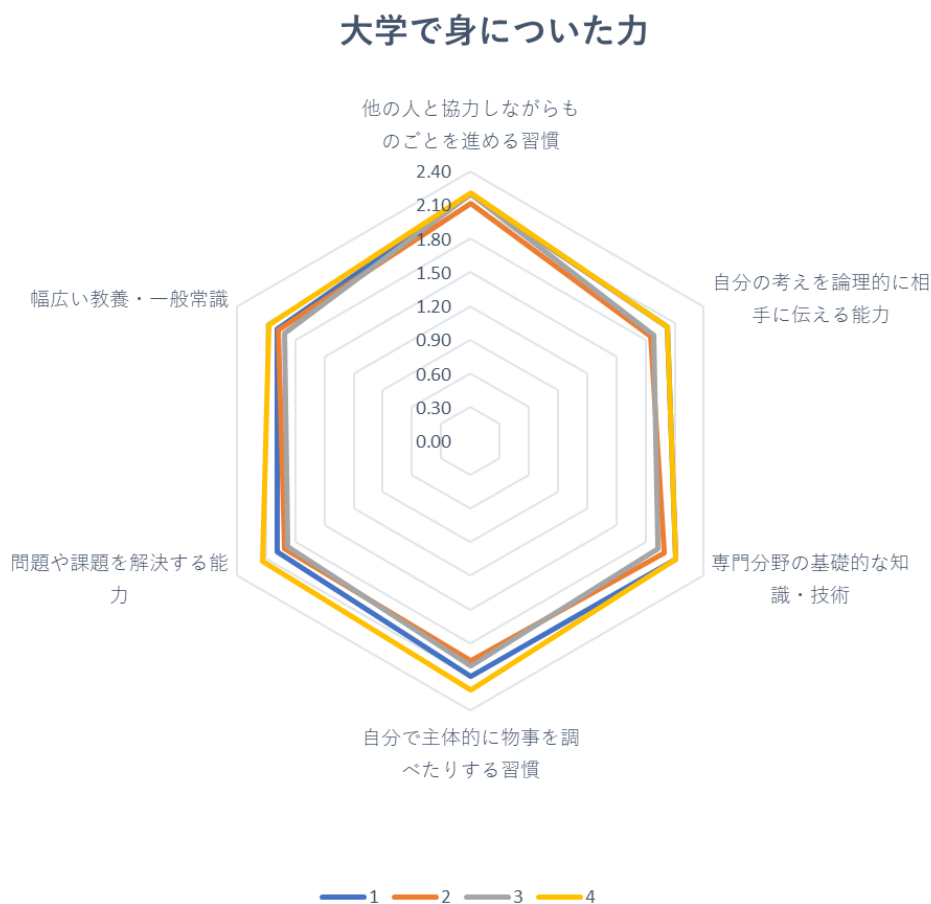
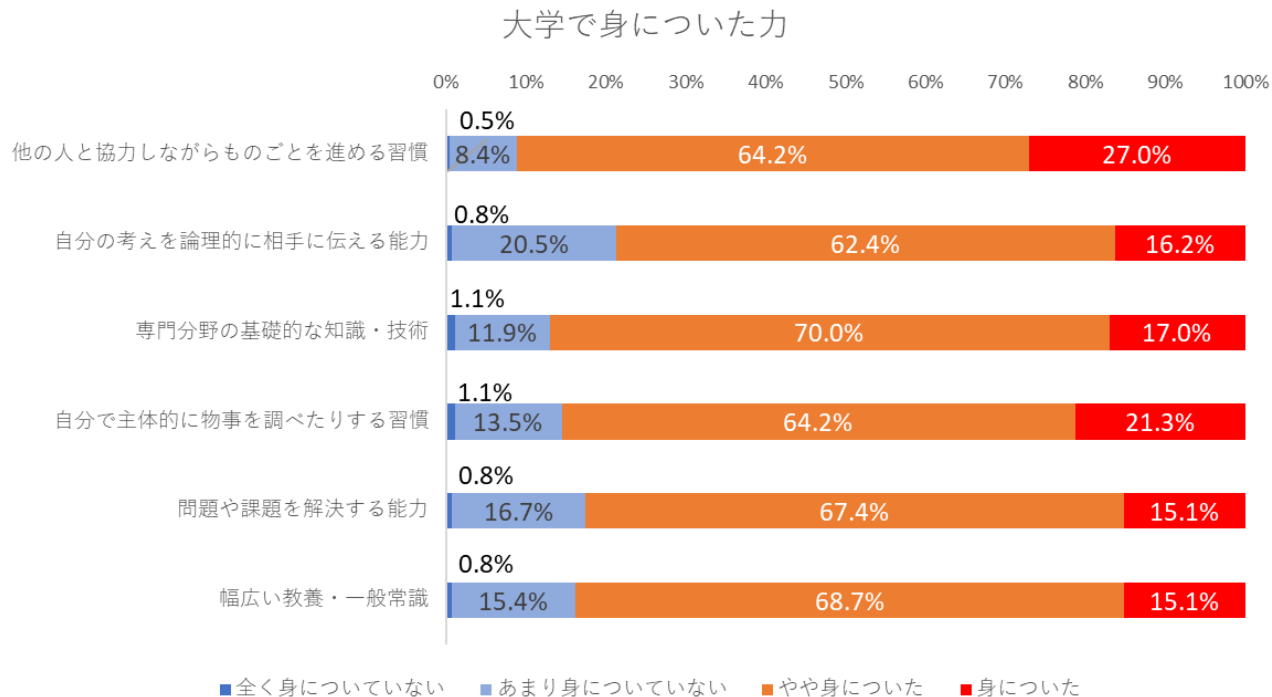
Q4. 授業以外での勉強時間



国家試験に向けた勉強をしている4年次生の勉強時間が、他学年に比べると長くなる傾向にあるが、4年次生においても、9月末時点での学習時間が「1時間未満」の学生が2割程度いる。

1~3年次生をみると、「ほとんどしない」が2~3割程度であり、「1時間未満」でみると、6~7割程度である。1年次に比べて2・3年次のほうが学習時間は短い傾向にある。

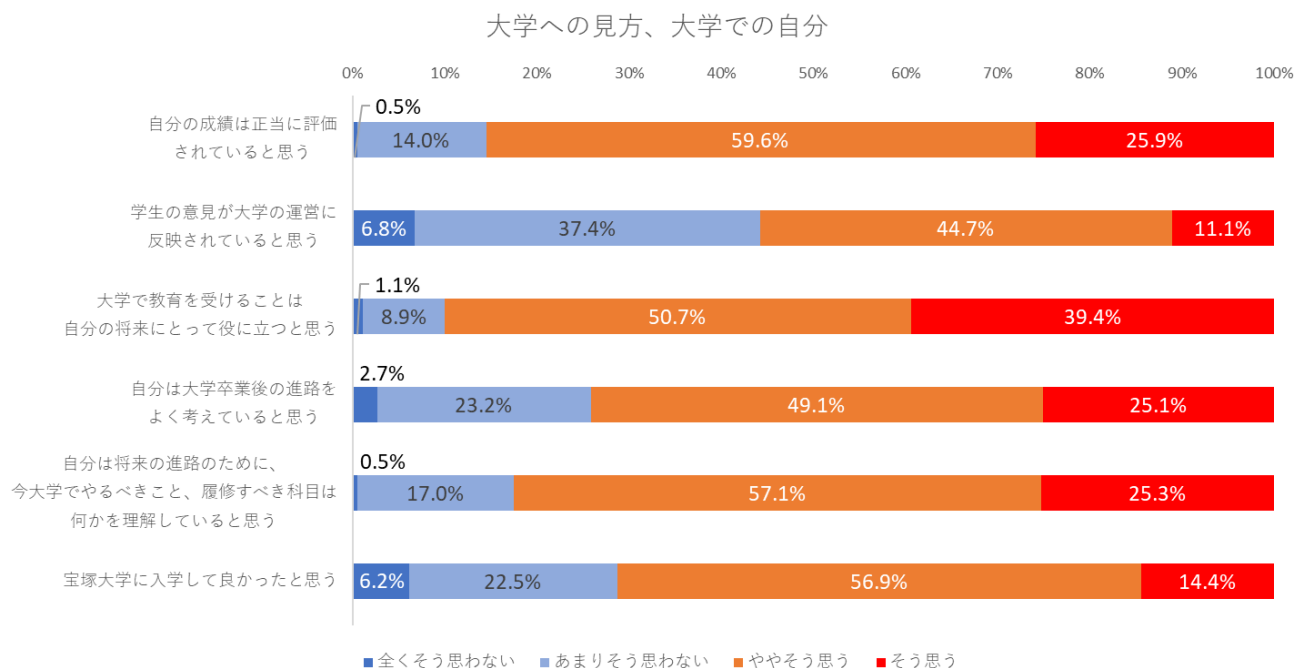
Q5.大学で身についた力



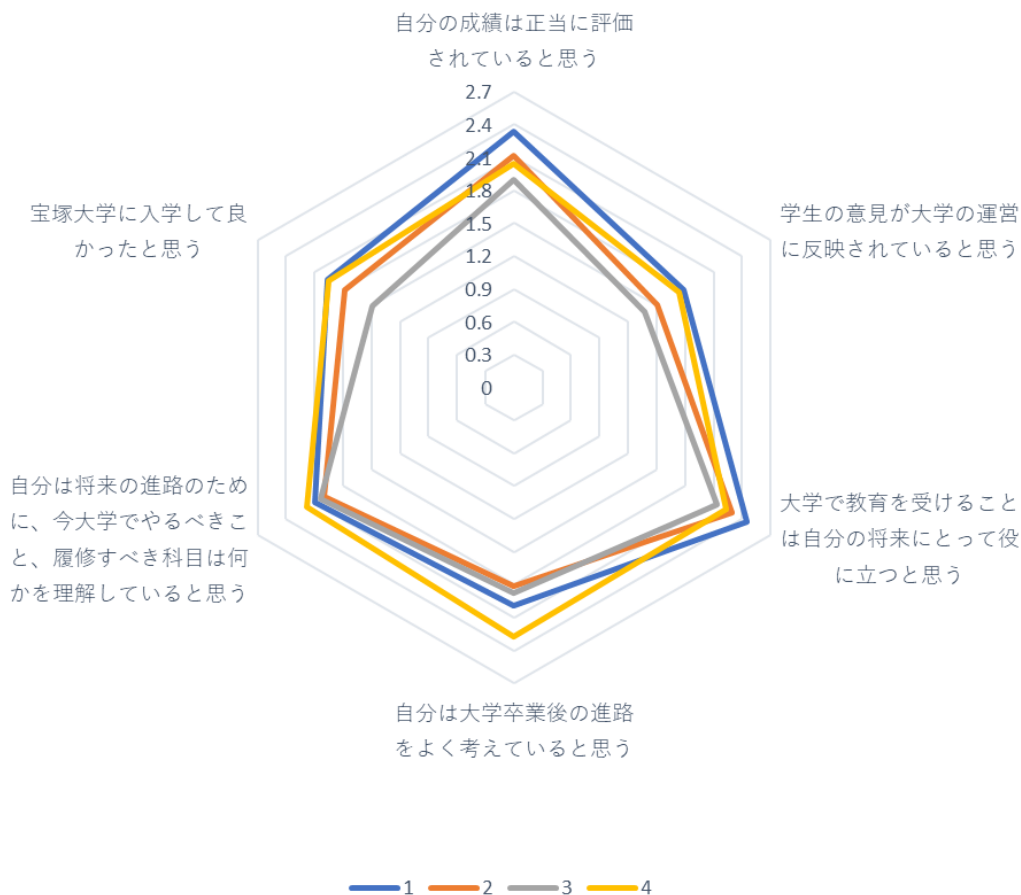
項目別にみると、「ほかの人と協力しながら物事を進める力」が身についたとする回答が、91.2%ともっとも多く、もっとも低いのが「自分の考えを論理的に相手に伝える能力」の78.6%である。おおむね8割～9割の学生が、ここにあげられた能力が大学生活を通じて身についたと評価している。

学年別では、全体的に4年次生の「身についた」とする回答が多く、とりわけ「自分の考えを論理的に相手に伝える能力」、「問題や課題を解決する能力」は、他学年に比べて身についたと評価している。

Q6. 大学への見方、大学での自分



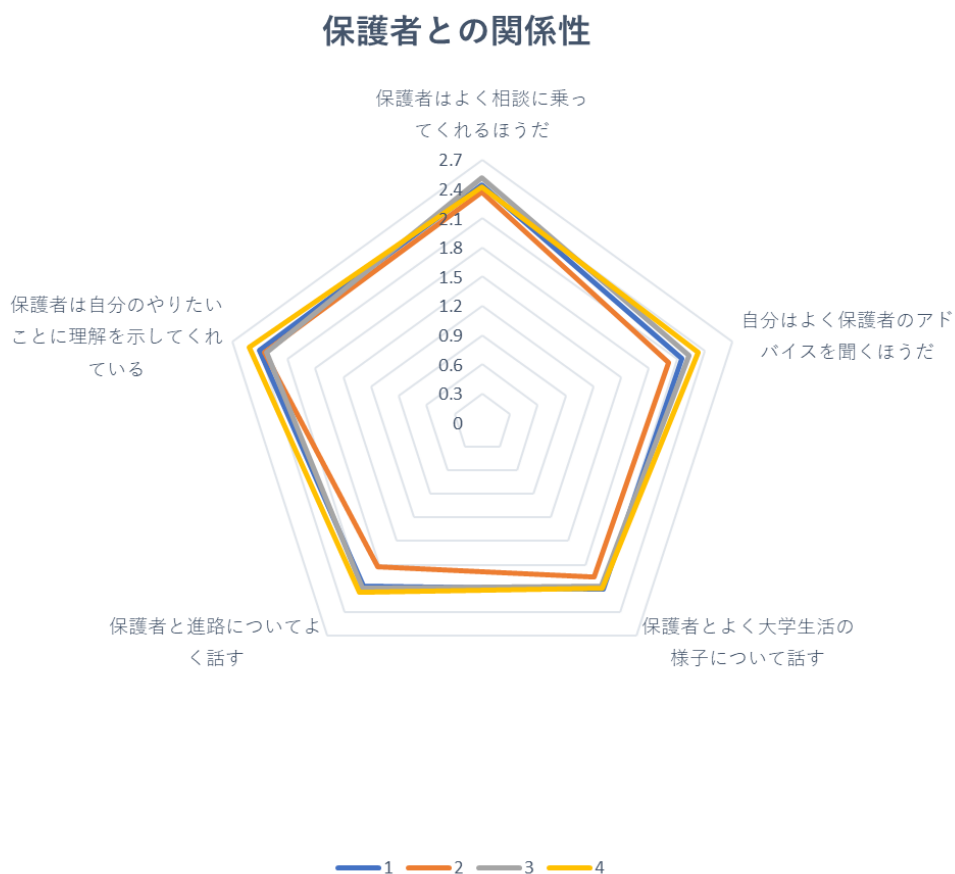
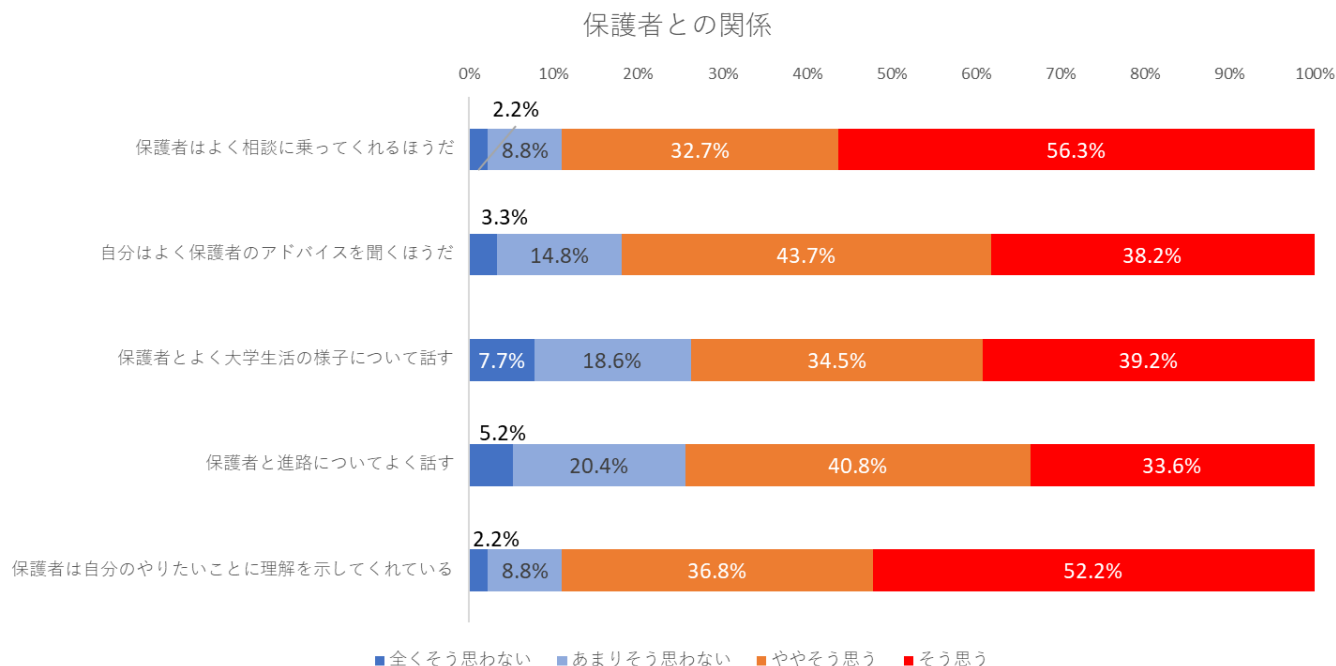
大学への見方、大学での自分



大学への見方に関しては、「成績が正当に評価されている」が85.5%、「大学教育は自分の将来に役に立つ」が90.1%であるのに対して、「学生の意見が大学運営に反映されている」と考える学生は、55.8%とおよそ半数である。「進路のためにやるべきことを理解している」、「宝塚大学に入学してよかった」は、およそ7割程度である。

学年別にみると、成績評価、学生の意見の反映、入学してよかったの3項目で、3年次生の肯定的回答が他学年に比べて低く、大学に対する不信感や不満をもつ割合が高いと言えよう。

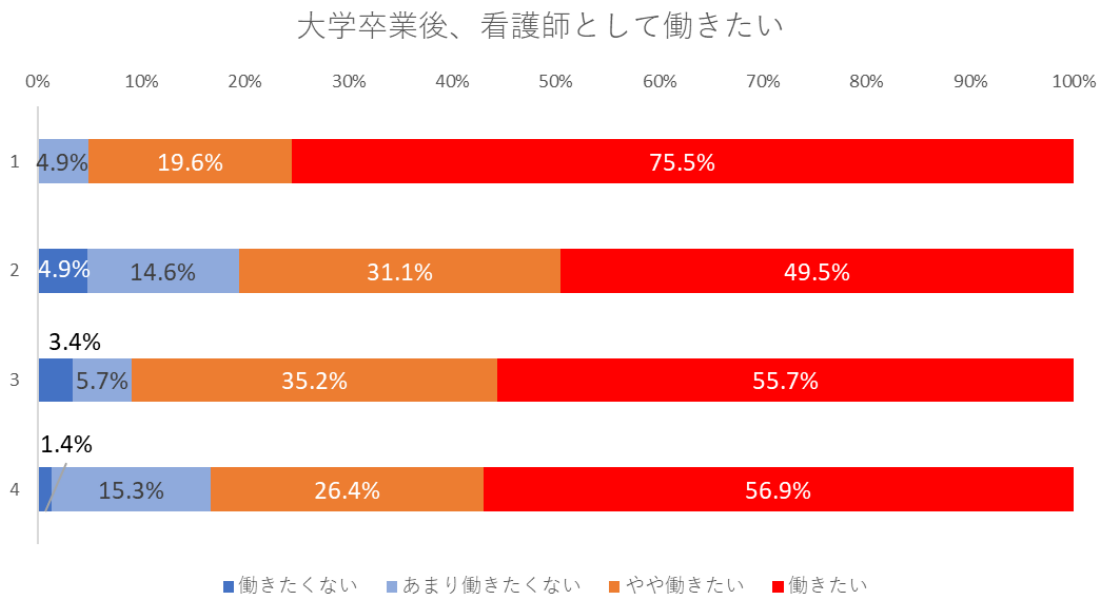
Q7.保護者との関係性



項目別にみると、「保護者はよく相談に乗ってくれる」、「自分のやりたいことに理解を示してくれる」が、それぞれ9割程度と高く、「保護者のアドバイスを聞く」が8割、「大学生活について話をする」、「進路について話す」がそれぞれ7割程度である。保護者とのコミュニケーションは良好な学生が多い一方で、大学生活や進路について話すことはそれほど多くないという結果である。

学年別にみると、2年次生において、「保護者のアドバイスをきく」、「進路についてよく話す」の割合が他学年に比べて低い傾向にある。

Q8. 看護師志望度



学年別に結果をみてみると、「働きたい」というもっともポジティブな解答は1年次生で多く、2年次生で最も少ない。「あまり働きたくない」、「働きたくない」を合計すると、2年次生と4年次生のそれぞれ2割程度が、卒業後に働きたくないと回答している。現実が差し迫った4年次生と2年次生では、その意味内容が異なることが予想され、また、学年推移とともにこうした意識は変化していくことが予想される。とは言え、やや働きたいまで加えると、どの学年も8割以上の学生は、看護師を志望していることがわかる。

Q8-2 「あまり働きたくない」「働きたくない」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。

○1年次生

- なれる気がしないから
- 助産師として働きたいと思っているから
- 違う目標ができた
- 助産師として働きたいから
- 色んな可能性があるかもしれないから

○2年次生

- 全くといっていいほど実感が湧かない
- 魅力を感じないから
- やりがいを見つけられない
- 本当に看護師になりたいのかわからなくなった。看護師になりたいと強く思わない。
- 自信がないから
- 実習に行ってモチベーションが下がった
- 専業主婦をしたいから。看護師として働くなら美容医療系か産婦人科かクリニックとかがいい
- すてきな仕事と思うけど自分のしたい仕事ではないから
- 他人の命をあずけてもらえるほどできてない
- アルバイトで看護助手をやっていてなぜ看護師になりたいのか分からなくなったため
- 他の将来の夢があるため
- 他の世界も見てみたいから
- 勉強が進むにつれて自分に合っていないと思う
- 他にも楽しい仕事がありそうだから
- 他職業に興味を持ち始めた
- 性格が悪い人が多い。気がつよいなど
- 向いてない
- 魅力がわからない
- 助産師の試験を受けて助産師になるかまよっている
- 看護師になれる気がしない

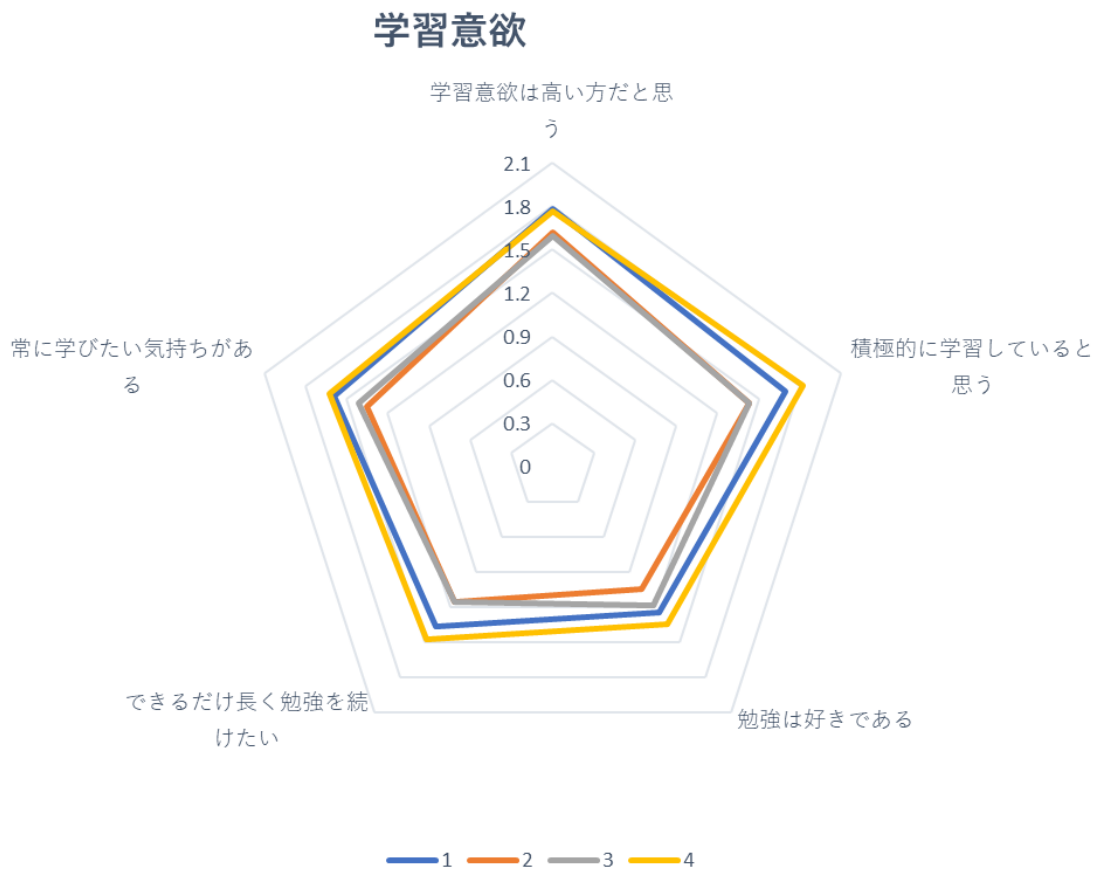
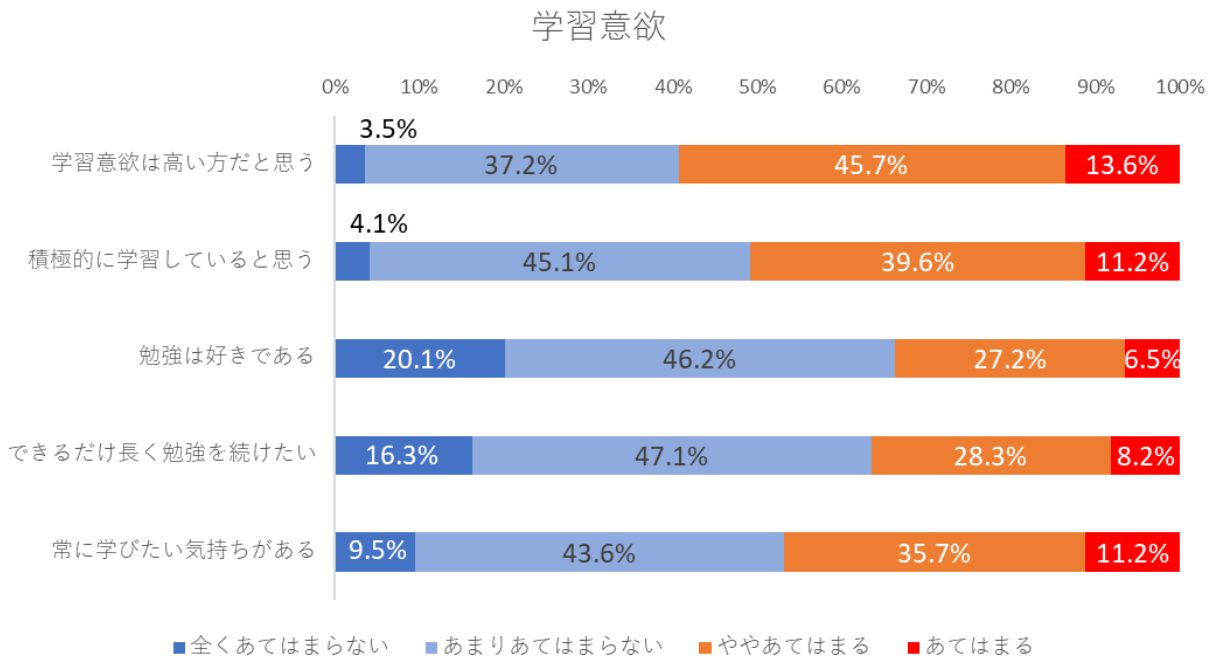
○3年次生

- 向いていると思わないから
- 助産師として働きたいと思ってます
- 知識不足
- やりたいことではないから
- おもしろくない
- 経営がしたい
- やりたいことがある
- 実習をしてあまりなりたいたと思わなくなった

○4年次生

- しんどい、大変、辛いことがいっぱいあること目に見えてるから。実習に行ってから医療の実際を目の当たりにして実習に行くたびに看護師になりたくない思いが強くなっていきました
- 実習が大変だから
- 実習で現場を実際にみて、やっていけるか不安に感じたから
- 助産師として働きたいから
- 志望していないから
- 大変そうだから
- モチベーションが低下している。向いていない気がする
- しんどい、大変そう

Q9. 学習意欲



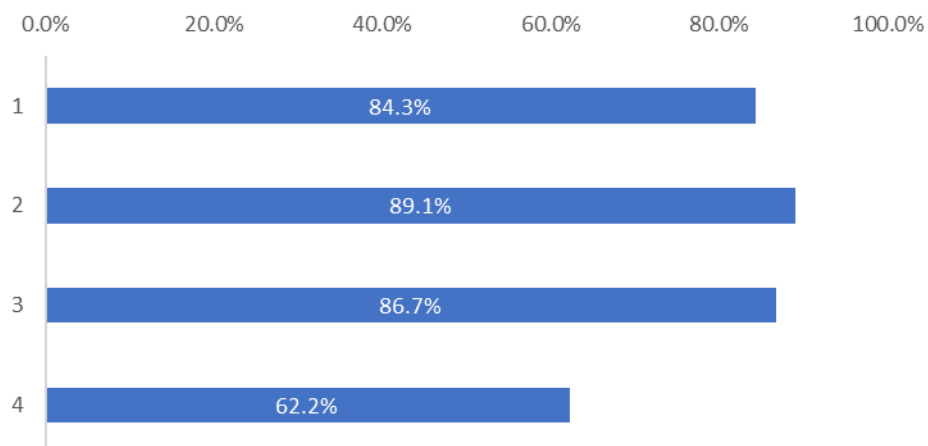
項目別にみると、「学習意欲は高いほうだ」と回答している割合がおよそ6割、「積極的に学習している」と、「常に学びたい気持ちがある」がそれぞれ5割程度、「できるだけ長く勉強を続けたい」と、「勉強は好きである」がそれぞれ3割程度となっている。学習と勉強という言葉の違いも、回答傾向の違いに影響しているかもしれない。

学年別にみると、1年次生と4年次生がそれぞれ高く、2年次生と3年次生がそれに比べて低いという傾向がある。項目ごとの回答傾向も学年をこえておおむね共通しているが、「勉強は好きである」という項目に関して

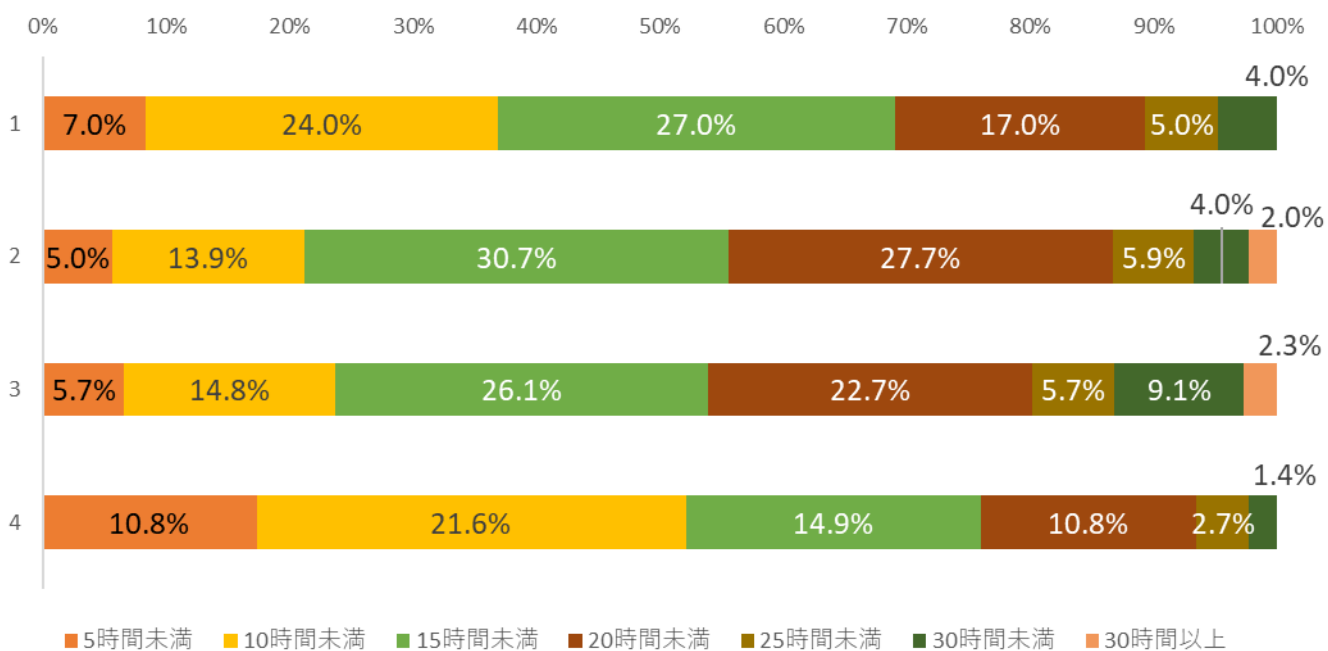
は、2年次生がとりわけ低いことが読み取れる。

Q10. アルバイト

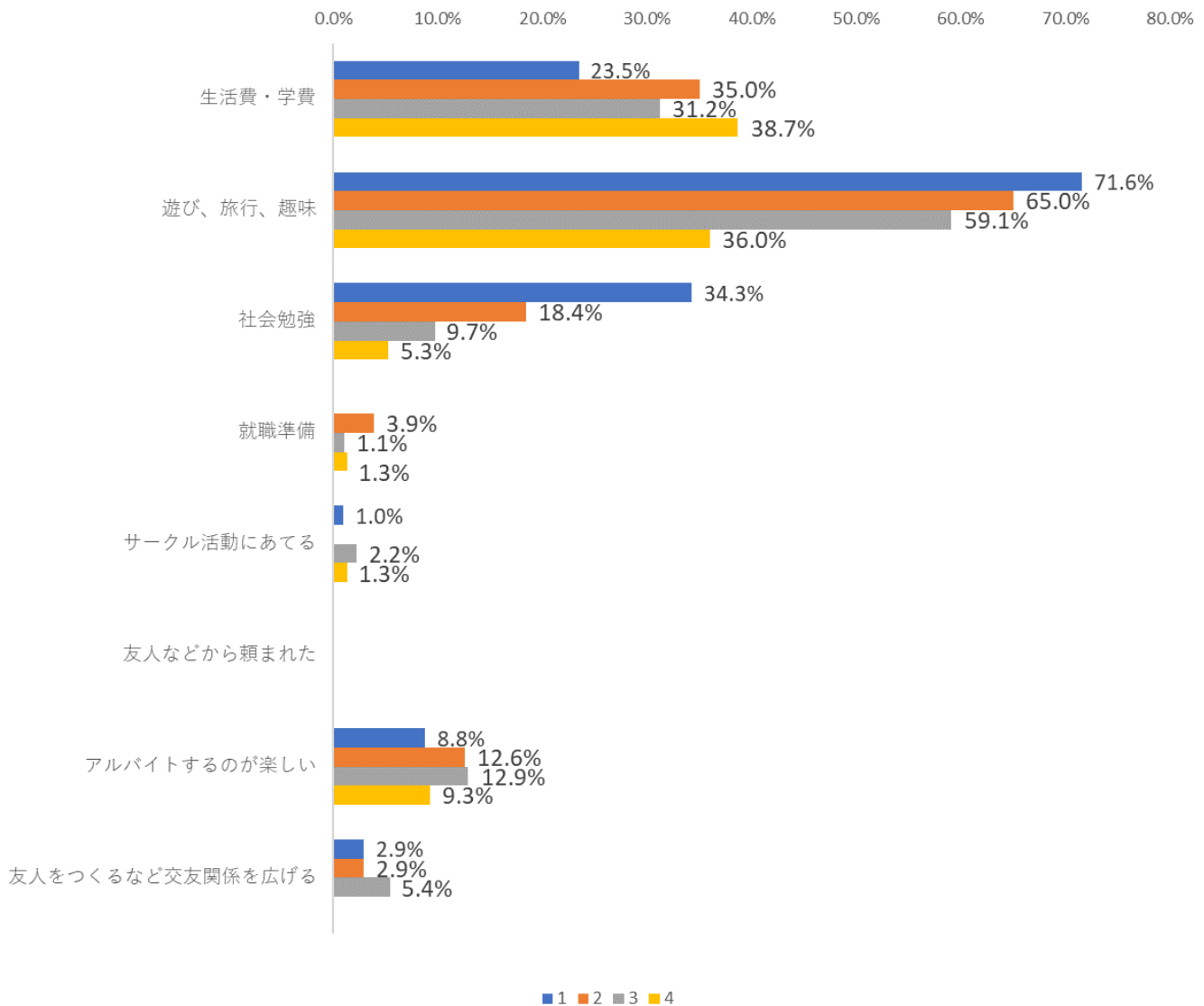
アルバイト実施率



アルバイト時間（週当たり）



アルバイトをする理由（複数回答）



Q10-2 アルバイトをする理由：その他

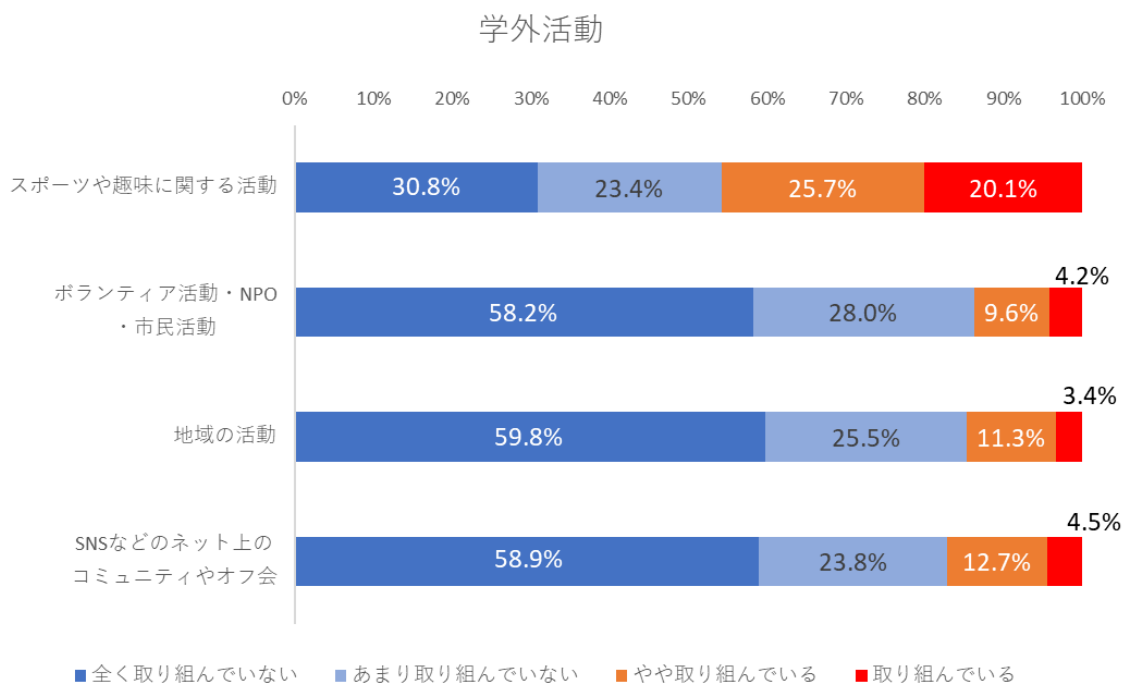
- 水曜日のボランティアは社会勉強のためです。病院勤務は今後役に立つと思ったので。
- 看護師になるために必要なと思っている。（老人ホームでのアルバイト）
- 奨学金
- 教科書、定期券代
- 今後の将来のための貯金に
- 休日に家にこもるより働くほうがいいから
- 働くことでその場での自分の役割を理解し、動けるようになったり、先輩や後輩、職場の人との接し方や発言などを意識し、自分の性格の悪いところなどを知り、修正するため
- 社畜になりつつある！笑
- 病院で実際に働いている看護師さんを見れる

- 貯金
- 講座費用、定期券代費用
- お金が入る
- 家庭の事情的に働かない選択肢がないから
- 気分転換

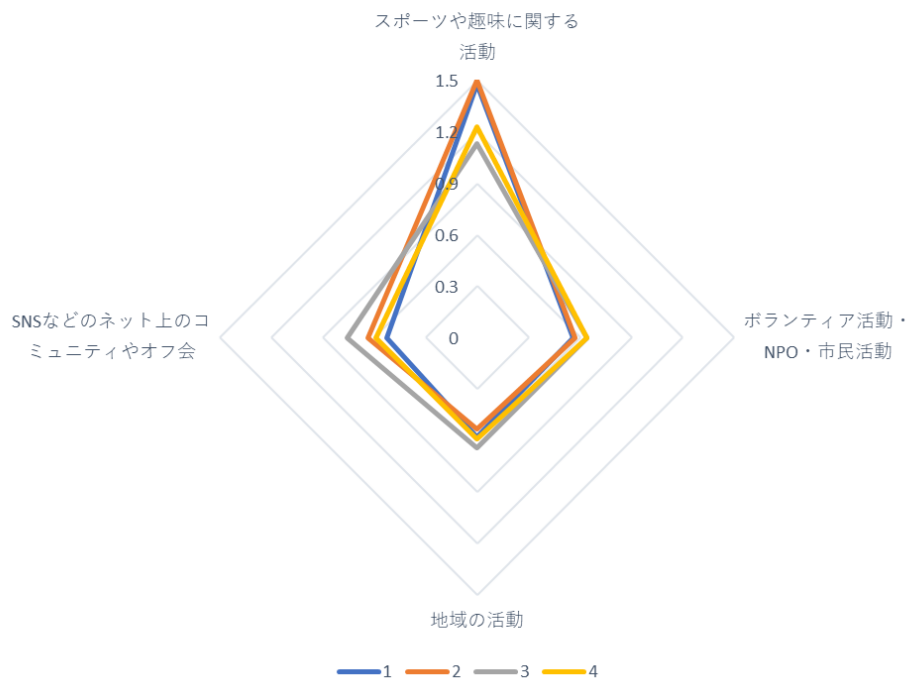
アルバイト実施率を学年別にみると、4年次生が最も少なく6割程度、その他の学年はおおよそ8-9割程度である。週当たりの労働時間では、1年次生と4年次生に比べて2・3年次生で全体的に長くなる傾向があり、おおよそ半数が15時間以上働いている。3年次生では、25時間以上アルバイトに費やしている学生が1割程度いる。

アルバイトをする理由として多いのは、遊びや趣味のために必要なお金を稼ぐという理由だが、3-4割の学生は生活費や学費を賄うためにアルバイトをしている。特に、4年次生でアルバイトをしている学生は、遊びや趣味のためという回答が、他学年に比べて低く、国試に向けた学習環境を十分に整えることができない学生が、かなり多いことがわかる。

Q.11 学外活動



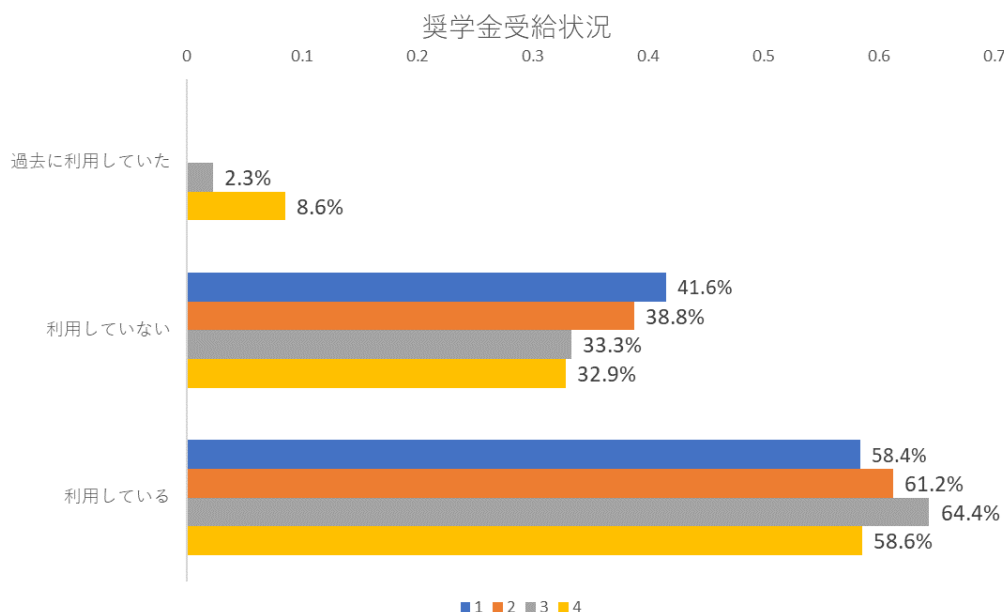
学外活動



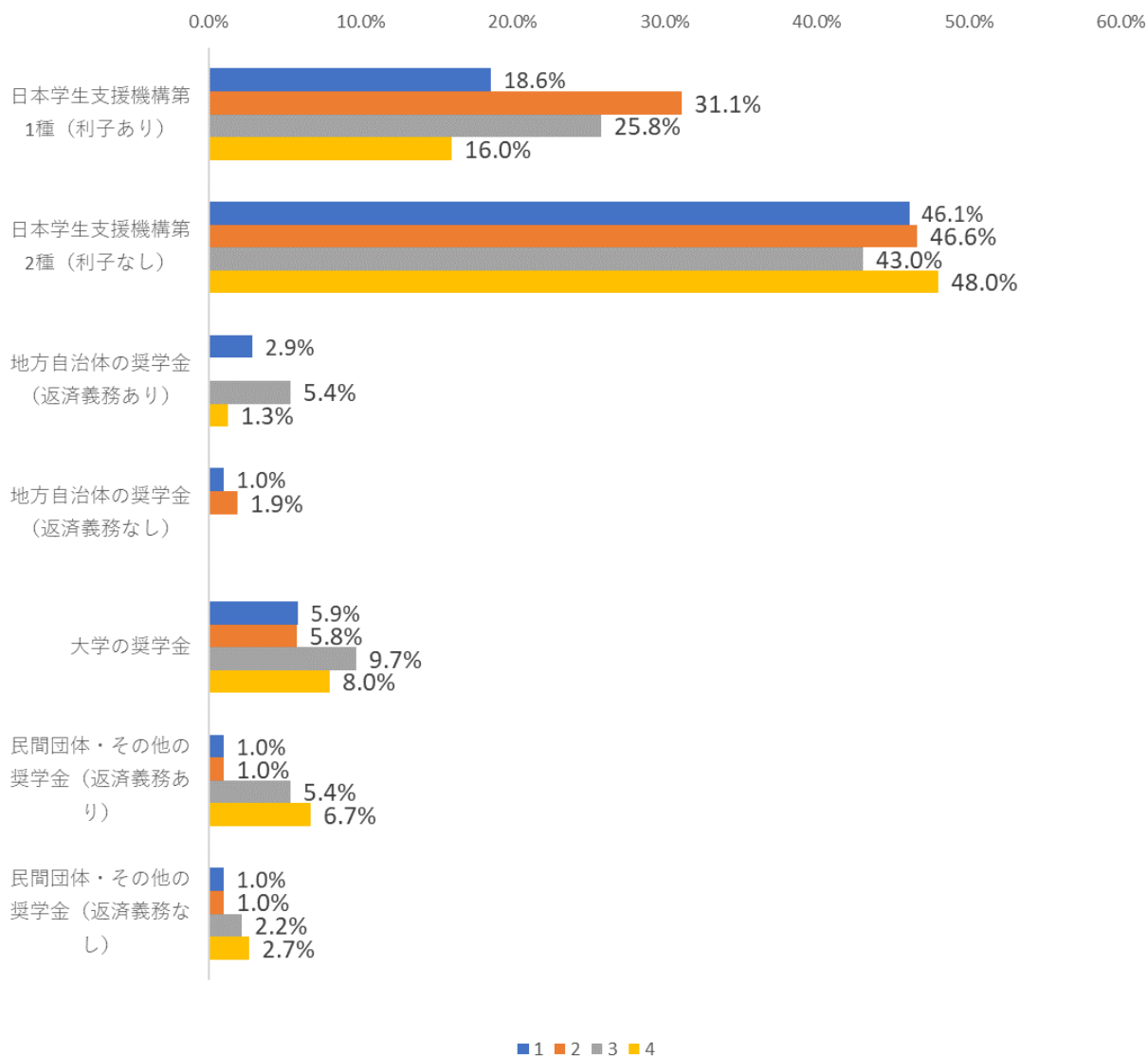
大学以外の場所での活動について項目別にみると、「スポーツや趣味の活動」に取り組んでいるものが最も多く、5割程度、「ボランティア活動」や「地域の活動」については1割程度、「ネット上のコミュニティ」などで2割弱となっている。

学年別にみると、1・2年生で、「スポーツや趣味に関する活動」がそれ以外の学年に比べて多く、「ネット上のコミュニティ等」に関しては3年次生が他学年に比べてやや多い。

Q12.奨学金受給状況



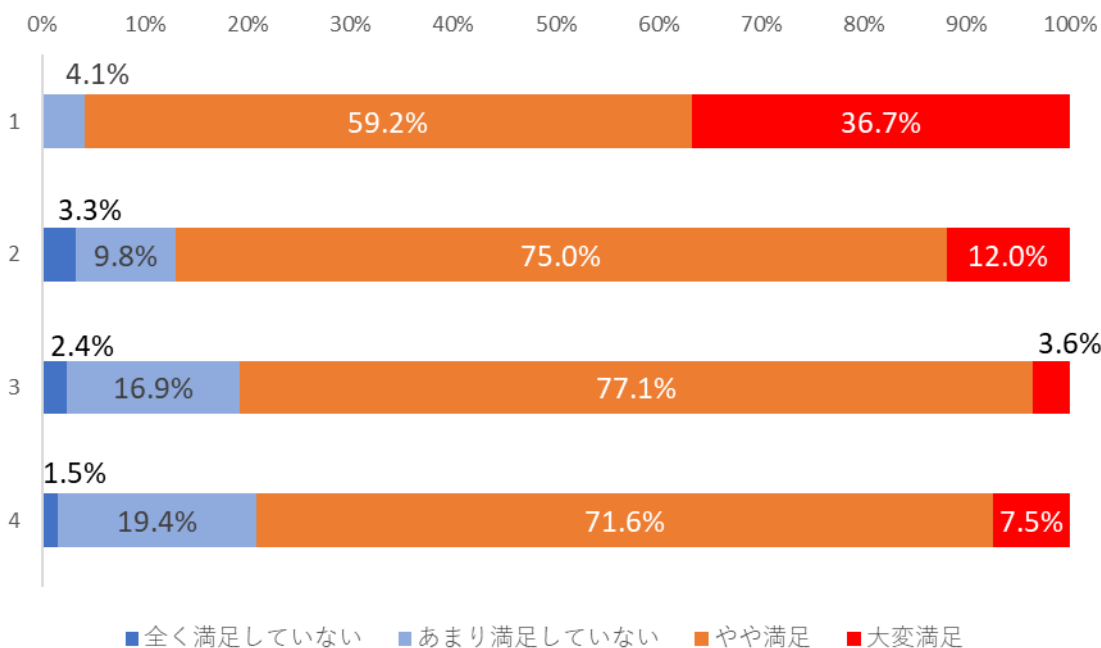
奨学金受給状況



奨学金については、どの学年もおよそ6割の学生が受給している。全国大学生生活協同組合連合会が実施している「大学生生活実態調査」では、2019年度の奨学金受給率は30.5%であり、7年連続で減少していることが報告されている。日本学生支援機構が実施している2016年度「大学生生活調査」においては48.9%であり、こちらも減少傾向であることが報告されている。本学のような学費の高い医療系大学のみデータがないため厳密に比較できないものの、大学生一般に比べて、本学学生の奨学金受給率は高いと言えよう。

Q13. 実習期間中のサポート

実習期間中のサポートについて



実習期間中のサポートについては、1年次生の満足度が最も高く、「大変満足」が36.7%となっている。その他の学年についても、8割程度の学生は、満足していると回答しているが、学年を追うごとに満足度はやや低くなる傾向にある。

Q13-2 「あまり満足していない」、「まったく満足していない」と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

- 先生によってサポートの手厚さが全く異なっていて不公平を感じるから
- ほかの大学は泊まる場所などと契約していて、宿泊費用を払ってもらえるのになにもない
- 担当の先生がよく居なくなり、他のグループはとても時間をかけて各担当教員からアドバイスを受けていたが、私たちのグループは基本放ったらかしの状態であった。私が見える所で私の欠点を書かれたのも少し不快だった
- 演習の段取りがよくない
- もっとカンファレンスの練習がしたかった
- どんなサポートがあるのかよく知らないため
- サポートがあるかどうかよくわからない
- しんどい
- 教員同士の連絡事項などを把握しておらずバラバラなこと
- 成績に不満があるため
- 先生が先に帰宅していた

Q14 大学の教育内容や設備などに対して、意見・要望などがあれば自由に書いてください。

◆施設・設備について

- 学食が欲しい、梅田キャンパスに体育館が欲しい
- 食堂がほしい。
- 学食がほしいです
- 食堂が欲しい
- 食堂が欲しい
- やっぱり食堂を作ってほしい。食費ですごくお金がかかっているし、そのためにアルバイトを増やしているの
- 食堂のごはんが食べたい
- 食堂をどうか!!!
- Wi-Fi がほしいです!!!学校で調べものをする
- Wi-Fi をおいてほしいです
- Wi-Fi をラウンジに
- Wi-Fi をラウンジにおいてほしい
- Wi-Fi をラウンジに!!!
- Wi-Fi をラウンジに!
- Wi-Fi があれば便利だと思う
- Wi-Fi をどの階にも設置してほしい。
- Wi-Fi をつないでほしい。
- Wi-Fi をつけてほしい!!
- Wi-Fi があれば快適です
- Wi-Fi をつけて欲しい
- エスカレーターのぼしてほしい
- 夏、クーラーがきつすぎるときがある
- エアコンを学生で管理したいです。夏は寒すぎたり暑すぎたりして体調を崩しそうでした。あと、前の電気一つだけ消すより一年前の様に2つ消して欲しいです。
- 部屋を暗くしないとたまにスクリーンが見にくい時があるので直してほしい
- パソコンで自分の出席状況を知れるようにしてほしい。成績確認、履修届もパソコンですてほしい
- 履修届や連絡事項等の電子化を希望。
- 夜のライトアップにお金をかけるなら演習の設備を増やして欲しい
- 夜のライトアップは必要ないと思う。
- 4年間ずっと言っているのですが、夜のライトアップ本当にいらな
- 夜光るのがいらな
- もう少し設備を充実させて欲しい
- ロッカーが小さいです。実習着とシューズとか使わん教科書とか入れたらすごくパンパンになる。狭すぎて両隣りの人と3人がかぶったら同時で使えないです。
- エレベーターのガス臭について、体に害はないとのことでしたが、臭いが気になるので何とかしてほしいです。また、同エレベーターのみカビ臭いというか臭いが気になります。改善していただけると幸いです。

◆図書・閲覧室について

- 販売される参考文献などを図書館でも貸し出し、見ることができるようにしてほしい
- 宝塚キャンパスの図書館にある芸術（イラスト）に関する資料をこれからも使えるようにしてほしい
- 図書館の職員さんの話し声が大きくて騒がしい。
- 2階の閲覧室の周りの環境を整えてほしい。エレベーターの前のソファに座る人、清掃員の部屋にいる人の声が気になって勉強に集中できない。この部屋以外は私語厳禁ではないため使いたくありません。自習室などを作ってはいかがでしょうか。
- 日曜日も自習室を空けて欲しいです
- 自習室は日当たりが良いのはいいが窓際があついで他の場所があつたらいいのと思う

◆キャンパス移動について

- わざわざ宝塚キャンパスまで行くことが正直辛いです。時間、電車賃、体力を食うのでどうにかしてほしい。後輩のためにも。
- 宝塚キャンパスに通うのが金銭的にも精神的にもストレスが大きすぎる。

◆授業について

- 独自ルールを作るのはやめてほしい。病院のベッドが手動とか、初めて見たし実用的ではない。
- しっかり大学のルールに従って授業してほしい
- 講義中に私語をしてうるさい迷惑をかけている生徒はすぐ様退席してもらおうよう声かけをしてほしい。はっきり言ってストレスで勉強の邪魔です。
- 説明している内容が簡単ではなく分かりにくい
- 要点をまとめて話して欲しい
- 何年度も指摘を受けている教員を残しているのはなぜなのか
- テストの点数開示!!!
- テストの内容に関して今まで見たことのない問題を出す先生がいて大変不満です
- 定期テストでまちがっている所がわからないと次の勉強にいかせないなので答えを全ての教科で開示してほしい
- 時間割と成績をはやく出して欲しい
- 後期の時間割をもっと早く教えていただきたい。
- 教科書購入するが使っていない、使い機会が少ないのは、買う意味があるのかと思う
- 教科書をいっぱい買っているわりには全然使っていないから本当に必要な分だけにして欲しい
- 選択授業の選択できる教科が少ないのに、それを制限されると自分の受けたいものが受けられなくなるので制限をなしにして欲しい。

◆教職員について

- 警備員の〇〇さんがとてもすてきです。いつも元気をくれます。
- 講師の教育方針や目標など全体で決まっていることはしっかり統一してほしい
- ムダな話に時間をとりすぎ。学生に開始時刻を守れというわりには終了時間の延長。実習先わかるのが遅すぎる。全体的に終了時刻が不明確。もっと前もって予定を言っておいてほしい（具体的に）
- 事務の対応が遅すぎる
- 学務の人の対応に不満。伝達不足過ぎる。後日連絡するといつて数か月来ない。重要な内容なのにほつたら

かし。全てに不満です。

- 就活中、8月になるキャリアセンター（6Fの人）が休暇になり手短に済まされた

◆学費等について

- 学費が高すぎる。教科書代が高すぎる
- 休みの日や夜中まで学校がライトアップされていて授業料が高いのにそんな所に使わないでほしい
- 夜のライトアップはいらないと思う。電気代は学費から？高い学費を払っているのにそれに相応する授業をしている気がしない。
- 大学の外装の電気を光らせるのに施設費がかかるなら、あんなに光らせなくて施設費を減らして欲しいです
- 夜のライトアップや裏口の階段のライトアップを消して学費をもっと安くしてほしい。色んな機能はありますが、学費が高いので安くしてほしい。

◆その他

- 他の学部と合同して何かをする（学んだことを発表）、ピアノを設置